



ちがさき

たいあっぷ通信



暖かな日差しに春の訪れを感じる季節となりました。いつも歩く散歩道では梅の花が咲き始め、春の訪れを告げています。桃の節句も目前に迫り、桜の開花が待ち遠しいですね。出会いと別れの季節を迎え、皆さんの新たな始まりと幸せを願っています。

さて、平成21年度に設立された「茅ヶ崎たいあっぷ推進協議会」も、今年で16年目を迎えようとしています。市民の皆様の安心・安全をサポートできるよう、今後も地震対策に関する普及・啓発活動に精力的に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年の振り返り

◆ 2024年は3番目に地震の数が多い年

最大震度7の「能登半島地震」から始まった2024年。この20年で最も地震回数が多いのは、マグニチュード9.0の東日本大震災の地震が起きた2011年です。次いで熊本地震がおきた2016年、そして、2024年が3番目に地震の数が多い年となりました。1月から12月15日までに、約3600回の地震があったとされています。【週刊地震ニュース】

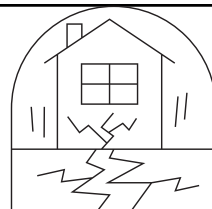
神奈川県内でも、8月9日に最大震度5弱を観測する地震が起きました。

◆ 南海トラフ地震臨時情報

8月には宮崎県日南市で震度6弱の強い揺れが発生し、「南海トラフ地震臨時情報」が初めて発表されました。

「南海トラフ地震臨時情報」とはどのようなものか？

発生する確率が少しでも高まったら注意を呼びかけて、地震に備えてもらうという情報です。

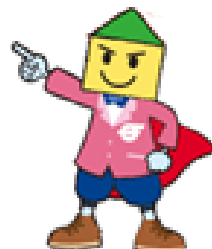


茅ヶ崎市の補助事業等紹介！

- ・木造住宅耐震診断事業
- ・木造住宅耐震補強事業
- ・耐震シェルター等設置事業
- ・木造住宅除却事業
- ・危険ブロック塀等撤去補助
- ・マンション耐震診断事業
- ・避難路沿道建築物耐震診断事業
- ・家具転倒防止金具取付支援事業

我が国は地震大国です。いつ大地震が起ってもおかしくありません。

災害に備えて命を守っていただくために、この機会にぜひ補助金のご活用をご検討ください。



身の回りに倒れてきそうな家具はありませんか？

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された後、
人々の防災意識が高まり、家具転倒防止のための商品がよく売れるようになりました。

（防災対策課-備えるフェア参加店舗情報より）

地震への備えは大丈夫でしょうか？

大きな地震が起きたときは何かと気を付けたりしますが、地震が起きない日々が続くとつい忘れがちです。身の回りに倒れてきそうな家具がないか今一度確認してみましょう。

茅ヶ崎市では、茅ヶ崎たいあっぷ推進協議会の協力により「家具転倒防止金具取付事業」を行っています。インスタグラムでも1分でわかる情報を発信していますので、ぜひご覧ください。



（対象世帯や取付費用についてご案内しています。）

さまざまなイベントを開催しました



建築なんでも相談

令和6年度は、相談会を計9回開催し、延べ50名の方にご参加いただきました。これは昨年度の参加人数と比較して約6割増加しており、多くの方にご利用いただいている状況です。



そよらイベント

そよら湘南茅ヶ崎様のご協力により、昨年度に引き続き「そよらイベント」を開催しました。買い物ついでに立ち寄っていただくことで、普段は耐震に関心の薄い方々へもアピールができました。身近な場所で耐震意識を高める良い機会となりました。



消防防災フェスティバル

お子様から大人まで多数の方にご参加いただき、特に液状化実験はお子様方大変興味を持っていただけたようで笑顔と驚きの声が上がりました。



茅ヶ崎たいあっぷ推進協議会

（茅ヶ崎市 建築指導課 安全担当）事務局

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1

（本庁舎3階）

補助金についてもっと詳しく知りたい方・・・
協議会に参加をご希望の方・・・

まずはお気軽にお問い合わせください！

☎ 0467-81-7185

【受付時間】9:00～17:00（月～金）

SNSも
見てね



@CHIGASAKI_BOUSAI